

財政局 基本方針

テーマ「未来へ進む青年の足元を照らす灯とならん」

専務室 財政局次長 和田 博貴
伊藤 秀和

青年会議所の存在意義は、地域を活性化させる運動と組織を輝かせることでもあります。その存在を効果的に広めるためには、ひとつひとつの例会や事業の目的を達成させることが大切です。それには、受け継がれてきたこの組織の更なる財政面での強化が重要です。

本年度、財政局として組織の基盤である財政面の更なる強化を図るため、本年度の会計基準の下、定められた基準について学び、知識を深め財政局としての役割を果たして参ります。また、更なる組織の活性化を図ることを常に念頭に置き、各委員会・会議体が最大限効果を発揮できるよう、信頼ある財政審査体制を構築していきます。そのためには統一された会計基準で審査を行なうことが必須条件であり、事業予算及び決算報告の徹底した審査・指導を実施し、その効果を各事業構築に対し最大限に発揮できるようにします。そして、全事業を成功に導くための基盤を財政局の立場から全面的に協力しながら審査と管理を行って参ります。更に、助け合いの精神を重視し、各委員会・会議体とのコミュニケーションを積極的に図り、適正な会計管理の下、各委員会・会議体運営を支援致します。

厳しくも優しい信頼ある財政審査体制の構築こそ組織活性の土台であり、より強固で一体感ある組織運営を築き上げます。全メンバーに多く成長の機会を創出し、個の輝きを増大させ、揺るぎない強い組織とし明るい豊かな社会を実現させるために邁進して参ります。